

## Topic130 低エネルギー効率建物の所有者への支援

東日本大震災において被害にあわれた地域の皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

初期投資なしに建物のエネルギー効率を向上させることを目的に設けられた、英国の新しい仕組み“グリーンディール”(Topic125,126 参照)。今週、この仕組みをより普及させるために、英国の建物オーナーの協会とエネルギー会社が新しいサービスを開始します。

### 1. 背景<sup>(1, 2, 3)</sup>

建物のエネルギー効率が低いために、毎年利益の 5%以上を失っていると見積もられている英国。この状況を打開するために新しいエネルギー法を施行して、初期投資なしに建物のエネルギー効率を高めるための仕組みを導入した(Topic125,126 参照)。

しかし、「英国で最もエネルギー効率の低い建物を管理している約 140 万人の民間住宅系建物オーナー(個人経営の“大家さん”レベルが多いと思われる)へ政府の仕組みが普及するには、法律は複雑で手続きはややこしすぎる」、と考えた賃貸住宅所有者協会(Residential Landlords Association: RLA)とエネルギー会社は、今週(2012/11/5の週)からこれらの建物オーナーを対象とした新しいサービスを始めた。

### 2. サービスの内容と効果<sup>(2)</sup>

RLA のサービスによって、建物オーナーは政府の仕組み(グリーンディールと ECO (Energy Company Obligation))を利用しやすくなる。建物オーナーは、初期の“建物状況評価”から断熱性能改善のための工事まで、エネルギー性能向上に必要な全てのサービスを受けることができ、そのための費用は助成金やグリーンディール資金などから賄われる。

RLA は、今後 5 年間で最大 1 億ポンドの資金を得て、英国で最もエネルギー効率の低い約 10,000 の建物のエネルギー性能を向上させることを目指す。なお、当サービスは RLA 非会員にも提供されるが、RLA 会員であれば割引価格が適応される。

### 2. 感想

グリーンビルに限らず環境問題全般に共通することですが、中小の事業者にまで取組を広げることが最も困難です。日本でも、大企業の所有・管理する建物は環境に配慮しエネルギー性能に優れた建物への転換が進んでいるなか、今後、中小規模の建物も無理なくその流れに乗ることが期待されています。

資金の問題が解決できたとしても、複雑な法律や煩雑な手続きが中小規模の建物オーナーの参画を阻みうるとしたら、今回紹介したサービスのように建物オーナーに近い団体がその障壁を取り払う支援(たとえ有料でも)を行うことも必要なことだと感じました。

## 出典

- (1) [http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/tackling/green\\_deal/green\\_deal.aspx](http://www.decc.gov.uk/en/content/cms/tackling/green_deal/green_deal.aspx) (2012/11/7)
- (2) <http://www.rla.org.uk/news/latest.shtml?post=1791> (2012/11/7)
- (3) <http://www.businessgreen.com/bg/news/2222400/landlords-poised-to-flick-switch-on-gbp100m-energy-efficiency-scheme> (2012/11/7)

---

(村上の独り言)

この度、弊社は下記の通り移転することとなりましたのでご案内申し上げます。

移 転 先： 〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目9番9号 赤坂 MKビル 4階

電話番号： 03-5786-0090(代表)

FAX 番号： 03-5786-0094

営業開始日： 平成 24 年 11 月 12 日(月曜日)

バックナンバーはこちらからどうぞ！

「ERS Sustainable Site」

未来が変わる。  
日本が変える。

チャレンジ  
**25**

ERS はチャレンジ 25 に参加しています。